

地域で輝く担い手の確保・育成

～新たな担い手の確保育成に向けた取組～

計画年度：令和3～5年度

中部農業事務所普及指導課
渋川地区農業指導センター

1 課題設定の背景及び理由

- 農業の担い手減少へ対応するため、「担い手の受入体制」を整備し、新規就農者や就農希望者等へ支援が必要
- 農産加工や女性の社会参画を牽引してきた女性組織の高齢化が進み、若手女性農業者への世代交代が急務
- 認定農業者の確保・育成について、地域農業を支える担い手対策が必要

2 主な推進課題と解決手法

- (1) 新たな担い手の確保・育成
関係機関との連携により新規就農者、新規就農希望者の支援強化
- (2) 若手女性農業者の育成
若手女性リーダーの育成と組織活動の支援
- (3) 認定農業者の確保育成支援
自立経営農業者に対し、経営改善計画の啓蒙を行い認定農業者の維持を図る

3 到達目標（目標年次の姿）

年次 項目	R 2	R 3		R 4		R 5	
	現状	目標	実績	目標	実績	目標	実績
新規就農者数 (45歳未満:単年)	7	10	6	10		10	
若手女性農業者講座 新規参加者数(単年)	1	2	2	2		2	
認定農業者(新規)の 育成(単年)	4	5	2	5		5	

4 活動経過及び結果

(1) 新たな担い手の確保・育成

ア 渋川農業担い手支援協議会の設立

【活動経過】

- 就農希望者の受入体制整備についてセンター内で検討した。
- 就農希望者受入体制整備についてJ A、渋川市に働きかけた。
- 新規就農者受入協議会設立に向け関係機関との調整を行った。

【活動結果】

- ◆ 令和4年1月に「渋川農業担い手支援協議会」を設立することができた。



写真1 渋川農業担い手支援協議会設立総会

澁川農業担い手支援協議会

澁川市とJA、地域関係者の一貫したサポートによる新規就農者の受入・定着支援



イ 就農希望者への支援

【活動経過】

- 渋川広域新規就農担当者会議を開催し、就農相談の流れと体制について確認し、関係機関の合意を得た。さらにこれまでの就農相談者の情報共有、就農までのスケジュール等の確認、機材等のレンタル方法など、具体的な支援体制について情報交換を行った。

【活動結果】

- ◆ 就農相談件数延べ24回。
- ◆ 2名が就農
 - 1名は青年等就農計画の認定を受け、営農を開始した。
 - 1名は令和4年度に農林大学校社会人コースで知識・技術を習得し、卒業後に営農を本格的に開始する。

ウ 新規就農者の定着支援

【活動経過】

- **フォローアップ対象農家**
7経営体を選定し、課題や目標等の情報を共有し、技術習得や販売方法等必要な支援を行った。
- **新規就農者の集い開催**
農業経営士や農村生活アドバイザーの先輩農業者からのアドバイスや農業青年クラブ員との交流による地域における仲間づくりを行った。
- **就農支援講座の開催**
JAとの連携就農支援講座がコロナのため中止、センター主催の就農支援・野菜栽培講座を開催した。



写真1 新規就農者の集い(渋川合同庁舎)

【活動結果】

- ◆ 農家の課題や目標を意識してもらい、生産技術の向上や経営安定に向けた取組が図られた。
- ◆ 先輩農業者とのつながりを作ることができた。
- ◆ 野菜栽培講座 15名の参加があった。

工 地域特産物の後継者支援

【活動経過】

- 干し芋加工を新たに希望する1名に対して、サツマイモの栽培から干し芋加工技術習得に向けた就農相談を行った。
- 経営安定のため「露地ナス」を加えた「露地ナス+干し芋加工」の組合せを提案した。

【活動結果】

- ◆ 2名の後継希望者ができた。
- ◆ 1名は、令和4年度農林大学校で農業技術の習得を行いながら、就農準備を進めることになった。
- ◆ 1名は干し芋加工に露地ナスを組み合わせて実施することになった。

(2) 若手女性農業者の育成

ア 若手女性農業者の掘り起こしと講座の開催

【活動経過】

- 「Happyめぐり講座」の開催準備と若手女性農業者の掘り起こし巡回を行った。

【活動結果】

- ◆ 若手女性農業者向け研修会「Happyめぐり講座」はコロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、「めぐりいいな」に2名が加入した。

イ 若手女性農業者組織「あぐりいいな」の活動支援

【活動経過】

- 活動検討会のオンライン開催を支援、「あぐりいいな」の活動の一つであるマルシェを展開する中、活動をPRするための情報発信技術を学ぶこと提案、「Instagramを活用した農産物の魅力発信」と題して研修会を開催、講師は野菜ソムリエ上級プロでフリーアナウンサーの竹下裕理さんを迎え実施した。



写真2 「Instagramを活用した農産物の魅力発信」研修会(渋川合同庁舎)

【活動結果】

- ◆ SNSを活用した情報発信を40回実施、あぐりいいなの活動を周知した。
- ◆ コロナ禍で活動が停滞していたが、オンライン会議により組織活動の意欲醸成につながった。



(3) 認定農業者の確保・育成

【活動経過】

- 農業経営改善計画の助言
- 市町村への認定農業者、共同申請の啓発推進
- 青年等就農計画作成の支援

【活動結果】

- ◆ 経営改善計画認定数 51件
(内新規2件、共同申請5件)
- ◆ 青年等就農計画作成者 2件

5 残された課題と今後の対応

(1) 残された課題

- ア 渋川農業担い手支援協議会の運営強化
- イ 新規就農者の効果的な定着支援
- ウ 女性農業者の仲間づくりとリーダー育成
- エ 新規認定農業者の確保と共同申請の推進

(2) 今後の対応

- ア 関係者・関係機関の役割分担の確認による支援体制を強化するとともに、新たな体制づくりの働きかけを行う。
- イ 新しい営農支援システムを活用して、効果的・効率的な定着支援を行う。
- ウ 経営・社会参画に向けた講座の開催と組織活動による仲間づくりを進める。
- エ 新規認定農業者の掘り起こしと家族経営協定による共同申請を進める。

ご清聴、ありがとうございました。